

# ビデオ コミュニケーション ネットワークが SIP エンドポイントから H.323 エンドポイントをコールする設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、H.323 エンドポイントの E.164 番号により、Session Initiation Protocol ( SIP ) エンドポイントから H.323 エンドポイントに発信することができるように、ビデオ コミュニケーション ネットワークを設定する方法を説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントの読者は Cisco TelePresence Video Communication Server ( VCS ) に関する知識を持っていることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

このドキュメント内の情報は、Cisco VCS に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

## 設定

SIP エンドポイントと H.323 エンドポイントが相互に通信できるためには、2つのプロトコル間で発信をインターワーキングする発信ルート内に Cisco VCS がなければなりません。

SIP エンドポイントは、Uniform Resource Identifier ( URI ) の形式 ( 例えば `name@domain` ) のみ発信できます。ドメインを指定しない場合、SIP エンドポイントは自動的に自身のドメインをダイヤルした番号に追加します。したがって、SIP エンドポイントから 123 にダイヤルする場合、`123@domain` が検索されます。お使いの H.323 エンドポイントが 123 としてのみ登録されている場合、Cisco VCS はエイリアス `123@domain` を見つけることはできません。

解決策は、次のいずれかです。

1. すべてのエンドポイント、つまり H.323 と SIP の両方が `name@domain` の形式のエイリアスで登録されていることを確認する。
2. `nnn@domain` 形式の URI に対するエイリアスの `@domain` の部分を削除する、検索前トランスフォームを Cisco VCS 上で作成する。トランスフォームの設定方法についての情報は、オンライン ヘルプのダイヤル プランおよび呼処理セクション、または「[Cisco VCS 管理者ガイド](#)」を参照してください。

## 確認

現在、この設定に使用できる検証手順はありません。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。